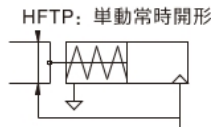
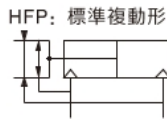




記号



注文記号

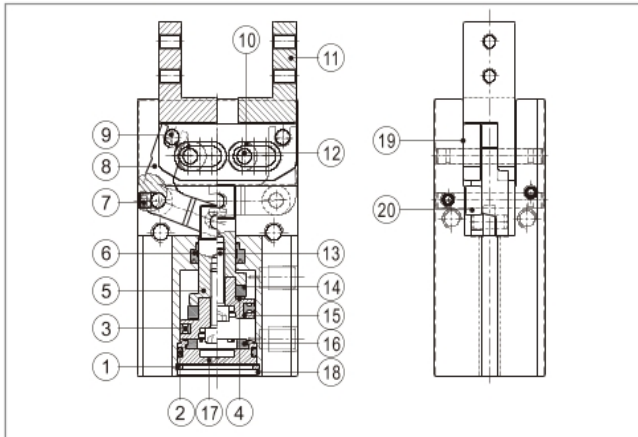
HFP 20 □

① ② ③

①仕様	②内径	③グラブの選定可能種
HFP:標準複動機械式 平行形空気圧フィンガ HFTP:単動常時開機械式 平行形空気圧フィンガ	10 16 20 25 32	無記号: 標準形 N: 通し穴取付形

注:HFP全シリーズは磁石付形である。

内部構造及び材質

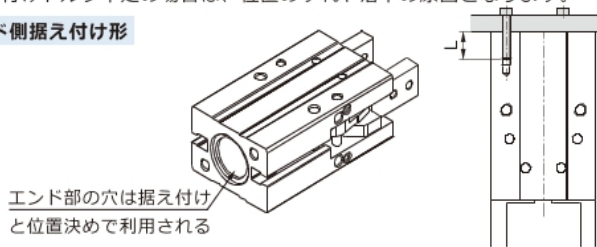


番号	品名	材質	番号	品名	材質
1	C形止め輪	ばね鋼	11	グラブ	ステンレス鋼
2	O形リング	NBR	12	ピン	ステンレス鋼
3	ピストンOリング	NBR	13	六角穴付き皿小ねじ	炭素鋼や低合金鋼
4	マグネットスペーサー	NBR	14	マグネット	希土類
5	ピストンロッド	アルミニウム合金 /ステンレス鋼	15	ピストン	アルミニウム合金 /ステンレス鋼
6	軸心Oリング	NBR	16	ラパークッション	TPU
7	六角穴付止めねじ	炭素鋼や低合金鋼	17	ヘッドカバー	アルミニウム合金
8	曲杆	ステンレス鋼	18	本体	アルミニウム合金
9	ピン	ステンレス鋼	19	保持ピース	アルミニウム合金
10	ピンのカバー	ステンレス鋼	20	リミットガイド	ステンレス鋼

取付と使用

- 予期しない状況が発生し回路の圧力が低下する場合には、保持力が小さくなり、部品が落下する可能性があるため、人や装置の損傷を防ぐために、必ず落下防止装置を取り付けてください。
- 外力や衝撃力が大きい場合には空気圧フィンガを使わないでください。
- 空気圧フィンガを取付する時に、落下、衝撃、損傷等に十分ご注意ください。
- グラブの部品を固定する時に、グラブをねじったりしないでください。
- フィンガは幾つか取り付け方法があり、下記の最大締め付けトルク範囲以内に締めつけてください。締め付けすぎると作動不良の原因となり、締め付けトルク不足の場合は、位置のずれや落下の原因となります。

エンド側据え付け形



エンド部の穴は据え付けと位置決めて利用される

内径	使用ボルト規格	最大締め付けトルク	ボルト最大捻じ込み深さ	エンド部位置決め穴の径	位置決め穴の深さ
10	M3×0.5	1.0N.m	6mm	Φ11mm ^{+0.05} ₀	1.0mm
16	M4×0.7	2.0N.m	8mm	Φ17mm ^{+0.05} ₀	1.2mm
20	M5×0.8	4.5N.m	10mm	Φ21mm ^{+0.05} ₀	1.2mm
25	M6×1.0	7.0N.m	12mm	Φ26mm ^{+0.05} ₀	1.5mm
32	M6×1.0	7.0N.m	12mm	Φ34mm ^{+0.05} ₀	1.5mm

正面ネジ穴での据え付け

内径	使用ボルト規格	最大締め付けトルク	ボルト最大捻じ込み深さ
10	M3×0.5	0.7N.m	5mm
16	M4×0.7	2.0N.m	8mm
20	M5×0.8	4.5N.m	10mm
25	M6×1.0	7.0N.m	12mm
32	M6×1.0	7.0N.m	12mm

側面に据え付け形

内径	使用ボルト規格	最大締め付けトルク	ボルト最大捻じ込み深さ
10	M3×0.5	1.0N.m	6mm
16	M4×0.7	2.0N.m	8mm
20	M5×0.8	4.5N.m	10mm
25	M6×1.0	7.0N.m	12mm
32	M6×1.0	7.0N.m	12mm

6. その他の取付と使用の内容はHFZと大体同じなので、HFZ関連の「取付と使用」内容をご参照ください。